

# 第2回 妊産婦メンタルヘルスケア研修会

平成29年度から産後うつ予防や新生児への虐待予防を図るため、妊産婦メンタルヘルスケア事業、産婦健康診査事業が始まりました。支援が必要な妊産婦を主に行政は母子健康手帳を発行する時、産科は妊婦健康診査、分娩入院中の面談および産婦健康診査の際に抽出しています。そしてその情報を共有し支援にあたっています。その中で重症例は精神科等と連携し支援を行っていくことが必要となります。この医療連携体制構築のために妊産婦メンタルヘルス医療連携事業として今回は滋賀県産科婦人科医会がこの研修会を企画しました。

**日時** 2019年2月3日(日)13:30～15:30 (受付13:00～)

**場所** 草津エストピアホテル JR琵琶湖線「草津駅」徒歩3分

開会の挨拶

滋賀医科大学 精神科講師 松尾雅博

参加無料

基調講演

13:35～14:35

〔座長〕 滋賀県産科婦人科医会副会長・医療法人真心会理事長 野村 哲哉

〔演題〕 「周産期メンタルヘルスケアの実践  
～スクリーニング・連携・他職種ケアのあり方～」

〔演者〕 兵庫医科大学精神科神経科学講座講師  
清野 仁美 先生

ディスカッション

14:40～15:30

代表質問	子育て世代包括支援センターの立場から	高島市健康推進課 保健師
	県の立場から	滋賀県健康寿命推進課 保健師
	産婦人科医療スタッフの立場から	野村産婦人科 中野助産師
	精神科クリニックの医師の立場から	ひつじクリニック 田中先生
	産婦人科クリニックの医師の立場から	県内産婦人科 医師
	精神科病院の医師の立場から	滋賀医大精神科 松尾先生

閉会の挨拶

滋賀医科大学総合周産期母子医療センター特任教授 高橋 健太郎

対象者:メンタルヘルスケア・医療の関係者

主催:滋賀県産科婦人科医会・滋賀医科大学・滋賀県

※ 日本産科婦人科学会 認定単位が取得できます。ご希望の方は、e医学会カードをお持ちください。

※ 日医生涯教育制度 CC:10-1単位取得申請中。

FAX 077-552-9933

申込締切 2019年1月25日(金)

滋賀県産科婦人科医会 事務局 宛

氏名		勤務先	
職種	※該当するものに○を付けてください 医師・保健師・助産師・看護師・臨床心理士・養護教諭 教諭・行政機関・ソーシャルワーカー その他( )		
TEL		Mail	



【お問い合わせ先】  
〒520-3031 滋賀県栗東市糺一丁目10番7号  
TEL 077-514-8711 FAX 077-514-8711

滋賀県産科婦人科医会 事務局(担当:越後)